

[http://www](http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/)

地域連携推進センター ニュースレター 〈第55号〉

〒780-8073 高知県高知市朝倉本町2丁目17-47

TEL:088-844-8555 FAX:088-844-8556

<http://www.ckkc.kochi-u.ac.jp/>

編集責任者:大崎優

はじめに

COC/COC+全国シンポジウム2015の開催

本学が主催となって毎年開催しているCOC事業の全国シンポジウムを、本年度も高知にて、平成28年2月27日(土)、2月28日(日)に開催することとなりました。

本年度は新たに採択されたCOC+事業についても組み込み、全国のCOC/COC+採択大学等を対象とし、「大学改革と機能別分化 ～地域における大学の存在感の高まりと将来のあり方～」(仮題)と題して実施します。

基調講演

「地方創生と大学の役割」(仮題)

明治大学教授 小田切 徳美 氏

プログラム

2月27日(土) シンポジウム第1部

COC/COC+採択校から複数の事例報告

2月28日(日) シンポジウム第2部

基調講演

「まち」、「ひと」、「しごと」の各分科会

詳細については決まり次第、センターニュース等を通じてお知らせしてまいります。

昨年状況については下記をご覧ください。

(<http://www.kochi-coc.jp/info/dtl.php?ID=630>)

目次

p1 はじめに

p2 域学連携推進部門

Topic1. 「高知大学による四万十食品ビジネス講座」
実施報告

Topic2. 2015 カツオフォーラム in 気仙沼の
開催について

p3 産学官民連携推進部門

Topic1. 土佐まるごと社中(TMS)
第2回井戸端会議開催報告

Topic2. 産学連携学会関西・中四国支部
第7回研究・事例発表会 ご報告

p4 知的財産部門

Topic1. 知的財産部門主催
「知的財産セミナー」開催報告

p5 地方創生推進部門

Topic1. 平成27年度「学生の県内定着または
雇用創出に係る研究経費」の公募

Topic 1. 「高知大学による四万十食品ビジネス講座」実施報告

平成27年11月18日（水）から12月16日（水）にかけて「高知大学による四万十食品ビジネス講座（全5回）」を実施しました。この講座は、高知大学と四万十町との連携事業の一環で、同町が進める四万十人財育成計画における支援事業として、高知大学が受託し実施しました。

講座では、食品加工や商品開発等に興味のある20名の受講生（定員20名）に対し、土佐FBCの教員が、食品に係る講義や食品分析実習、マーケティング等の講座を実施しました。

最終回には、中尾町長もご出席頂き、受講生に修了証書が授与されました。



Topic 2. 2015 カツオフォーラム in 気仙沼の開催について

地域連携推進センターと黒潮町が事務局を務める日本カツオ学会主催による「2015カツオフォーラムin気仙沼」が開催されます。カツオフォーラムは年1回開催しており、今回で6回目の開催になります。パネルディスカッションにおいては、昨今のカツオを巡る状況を鑑み、漁業団体と現地関係者を交え、国内の釣りや巻網の競合の垣根を超え、国内一丸となって資源問題を始めとする諸問題に立ち向かうことについて意見交換を行う予定です。

日本カツオ学会HP <http://www.katsuo-gakkai.jp/>

●2015カツオフォーラム in 気仙沼

- ① 開催日時：平成28年1月30日（土）13:00～17:30
- ② 開催場所：サンマリン気仙沼ホテル観洋
- ③ 内容：基調講演、パネルディスカッション等

●交流会

- ① 開催日時：平成28年1月30日（土）18:00～20:00
- ② 開催場所：サンマリン気仙沼ホテル観洋
- ③ 会費 3,000円

●視察研修

- ① 開催日時：平成28年1月31日（日）9:00～
- ② 開催場所：気仙沼市内
- ③ 内容：現地視察をしていただくことにより本市の復興状況を体感していただきます。

Topic 1. 土佐まるごと社中(TMS)第2回井戸端会議開催報告

第2回土佐まるごと社中井戸端会議を平成27年12月9日(水)18時30分よりココプラ(高知県産学官民連携センター)にて開催しました。井戸端会議とは、TMSメンバー同士の情報交換と交流を目的に、ざっくばらんにディスカッションするもので、今回はTMS女子会会長の高橋貞子さんに「病児、病後児保育の現状」について話題提供いただきました。参加された中には男性も多く、「病児、病後児保育」について知らない方も多くおられましたが、高橋さんの説明に対し、現状と重要性を理解しどのように解決していくかを真剣に議論、積極的な意見交換がなされました。また、今回のテーマについては、12月25日17時からココプラにてワークショップが開催される予定となっています。

【参加者数】:14名

なお、TMSは高知大学が事務局となり、毎月、第2水曜日の夜、産学官民の交流活動を実施しております。



Topic 2. 産学連携学会関西・中四国支部

第7回研究・事例発表会 ご報告

平成27年12月10日(木)、11日(金)に、高知工科大学永国寺キャンパスで産学連携学会関西・中四国支部「第7回研究・事例発表会」を開催しました(共催:高知大学地域連携推進センター他)。

今回は、発表件数が28件で、参加者は51名と過去最高を記録し、大変盛況な発表会になりました。発表件数が多く、今回は2日間に渡って開催することになりました。

関西・中四国支部の発表会でありながら、岩手、山形、群馬、富山、宮崎、熊本など支部のエリア外からの参加もあり、また、高校の先生からのご発表もあり、支部エリアや分野の枠を超えた連携の広がりを感じさせる会となりました。

発表内容も、産学連携による個別事例やその解析、コーディネート活動、人材育成・教育など多岐にわたり、活発な意見交換ができました。

情報交換会にも多くの方が参加され、熱い議論後続けられ、意見交換を行い交流が深められたようでした。



Topic 1. 知的財産部門主催「知的財産セミナー」開催報告

知的財産セミナーを平成 27 年 12 月 2 日（水）13 時 30 分より高知大学メディアホールにて、12 月 21 日（月）18 時 30 分より本山町プラチナセンターにて開催しました。

12 月 2 日のセミナーでは、徳島大学教授であり、四国 TL0 社長の坂井貴行氏が「大学の科学技術イノベーションー大学の研究成果を事業化するにはどうしたらよいかー」と題し、長年の経験から得られた技術移転の事例やコツなどをわかりやすく講演をしてくれました。また、講演に先立ち下方知的財産部門長が、知的財産の基礎の説明及び大学の知的財産の活用事例や注目技術の紹介を行いました。学生、教職員はもちろん、高知県内の企業の方、一般の方の参加も多く、また、会場からは質問が多数寄せられ、知的財産への興味の深さを伺い知ることができました。



12 月 21 日の本山町のセミナーでは、下方知的財産部門長から商品のネーミングなど商標を中心とした知的財産全般についての講演及び大学の知的財産の活用事例や注目技術の紹介を行いました。地元の事業者及び自治体関係者等の参加があり、こちらも知的財産への興味の深さを伺い知ることができました。また、講演後は希望者に対する相談会も行われ、知的財産に関する相談に対応しました。



Topic 1. 平成 27 年度「学生の県内定着または雇用創出に係る研究経費」の公募

文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」に採択された「まち・ひと・しごと創生 高知イノベーションシステム」を推進するため、高知大学の常勤教員または常勤教員を代表とするプロジェクトグループを対象とし、高知県の企業等（企業、自治体、NPO、学校、病院等）の活性化を促すなど雇用の拡大や地域での起業に結びつく研究又は地域への就職率向上に寄与する研究を公募しています。

採択された研究には「学生の県内定着または雇用創出に係る研究経費」を措置します。本経費の総額は 6,500 千円で複数年度（最長 3 年度）にわたる事業も応募することができます。ただし、単年度予算のため、複数年度にまたがる契約を結ぶことはできません。

申請書の提出期限は、1 月 8 日（金）となっています。申請方法等詳細は、学内教職員用掲示板（研究助成事業）をご参照ください。（平成 27 年 12 月 15 日掲示）

本研究を通じて、地域の雇用拡大や地域での起業、地域への就職率向上などに対して具体的な貢献をしてまいりたいと考えています。地域の皆さまにおかれましては、お力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

本件の問い合わせ先

研究推進課研究助成係（内線 8893 E-mail kk04@kochi-u.ac.jp）